

第1回

重症児・医療的ケア児診療 若手セミナー

本セミナーは、重症児・医療的ケア児診療に関心のある若手(と思う)医師を対象に、実践的でキャリアパスにつながる内容となっています。今重症児・医療的ケア児に関わっている方も、これから関わろうとされている方も是非ご参加ください。

開催日時 2023年5月21日(日) 13時~17時 **定員** 60名

対象者 日本小児科学会員 **受講料** 2,000円 **開催方法** Web開催(事前申し込み制)

申込方法: 日本小児科学会ホームページ内の専用サイトまたはQRコードからお申込みください。

学会ホームページトップ→各種活動→各種研究会・講習会など→重症児・医療的ケア児診療 若手セミナー
申込後、自動で申込完了メールが届きます。

24時間経っても届かない場合は、下記の【申込についての問い合わせ】先にお問合せください。



申込受付期間: 2023年3月15日(水)~5月7日(日)

※申込期限にかかわらず、定員に達した場合は申込みを締切らせていただく場合がございます。

キャンセルについて: 参加をキャンセルする場合は事前にご連絡ください。なお、ご納入いただいた参加費については、返金いたしかねますのでご了承ください。

※小児科専門医更新単位の付与はございません

Program (プログラムは予告なく変更となることがありますことをご了承ください。)

13:00-13:10	はじめのこぼ 松尾 宗明(重症心身障害児(者)・在宅医療委員会担当理事:佐賀大学医学部小児科)								
13:10-13:55	基調講演「重症児診療のこれまでとこれから」 久保田 雅也(島田療育センター)								
13:55-15:10	重症児・医療的ケア児と関わるためのコツ教えます 「本人を診察する際のポイント:本人のこえをすくい上げるために」 小篠 史郎(熊本大学病院小児在宅医療支援センター) 「重症児を体系立ててみる方法:ABCDアプローチを使った評価法」 余谷 暢之(国立成育医療研究センター総合診療部緩和ケア科) 「『生きることの全体像』についての『共通言語』:ICFって知っていますか?」 岩本 彰太郎(三重大学医学部附属病院 小児・AYAがんトータルケアセンター) ※意見交換会								
15:10-15:25	休憩								
15:25-16:25	私のキャリアパス~様々な場で重症児・医療的ケア児と関わる小児科医の実践を知ろう~ <table><tr><td>在宅医療</td><td>石渡 久子(子ども在宅クリニックあおぞら診療所せたがや) 川村 健太郎(生涯医療クリニックさっぽろ)</td></tr><tr><td>療育施設</td><td>永江 彰子(びわこ学園医療福祉センター草津)</td></tr><tr><td>一般病院</td><td>大瀧 潮(青森県立中央病院成育科)</td></tr><tr><td>大学病院</td><td>中村 和幸(山形大学医学部小児科) 小篠 史郎(熊本大学病院小児在宅医療支援センター)</td></tr></table>	在宅医療	石渡 久子(子ども在宅クリニックあおぞら診療所せたがや) 川村 健太郎(生涯医療クリニックさっぽろ)	療育施設	永江 彰子(びわこ学園医療福祉センター草津)	一般病院	大瀧 潮(青森県立中央病院成育科)	大学病院	中村 和幸(山形大学医学部小児科) 小篠 史郎(熊本大学病院小児在宅医療支援センター)
在宅医療	石渡 久子(子ども在宅クリニックあおぞら診療所せたがや) 川村 健太郎(生涯医療クリニックさっぽろ)								
療育施設	永江 彰子(びわこ学園医療福祉センター草津)								
一般病院	大瀧 潮(青森県立中央病院成育科)								
大学病院	中村 和幸(山形大学医学部小児科) 小篠 史郎(熊本大学病院小児在宅医療支援センター)								
16:25-16:55	質問コーナー								
16:55-17:00	おわりのこぼ 余谷 暢之(重症心身障害児(者)・在宅医療委員会委員長:国立成育医療研究センター総合診療部緩和ケア科)								

